

学校だより



平沼

令和4年9月30日

横浜市立平沼小学校

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>



学びの場の創造へ

校長 寺岡 徹

秋の気配が感じられる季節となりました。校庭では、平沼カップに向けて、精一杯体を動かし頑張っている様子が見られます。新型コロナウイルス感染症拡大が少し落ち着いてきているものの、依然として感染者数は多い状態が続き、様々な制限がある状況は続いておりますが、これまでと同様、本校の教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校は子どもたちが学ぶ場で、学びを通して成長していく場です。教科書や図書資料などを使い、新しい知識や技術を学ぶ。一つの事実の見方をめぐり友達と話し合いながら様々な視点があることを学ぶ。様々な事象の意味を考え、調べ、実験を通して検証し、自分の考えを表現し深めながら学ぶ。自らを振り返り、目標に向かって学び続けることの大切さを学ぶ。様々な学びを通して成長しますが、体験を通して学ぶ、人との関わりを通して学ぶことはかせません。

先日1年生が野毛山公園に遠足に行きました。動物園では、飼育されている小動物に触れる体験をしました。子どもたちは、動物の温かさ、心臓の鼓動などを実際に触れて、体験し、そこにある動物の命を実感を伴い学ぶことができました。当日は、日頃登下校の見まもりをしてくださっている見まもり隊の皆様と一緒に引率してくださいました。皆様に見守られ、関わらせていただくことで、たくさんのことを学ばせていただきました。本当にありがとうございました。まさに、体験を通して学び、人との関わりを通して学ぶ機会となりました。

また、9月より不定期で「月6スタディ」として、放課後、希望者を対象としたiPadを活用したプログラミング学習の体験を始めました。岩崎学園情報科学専門学校の学生の皆様に講師をお願いし、ゲーム素材を通してプログラミングの仕組みを体験しました。デジタルネイティブである子どもたちの教材へ取り組む様子に全く躊躇はなく、これからの時代に不可欠な知識、技能につながる貴重な体験ができました。同時に、学生の皆様の姿に近い将来の夢や目標を思い描いた子どもたちもいたかもしれません。ここでも、体験を通して学び、人との関わりを通して学ぶことができました。

子どもたちにとってかせない大切な学びの場をコーディネートしてくださっているのが、平沼共育ネットワークの皆様です。コーディネーターの皆様には、学びの場を創り、環境を整えるために、様々なご準備等を行なっていただいております。水泳学習の見まもり、校庭の植栽の整備、平沼カップなどの行事へのご協力、平沼フェスティバルの運営など、子どもたちの学びの場を常に充実させていただいております。本当にありがとうございます。また、活動にご参加いただいている保護者、地域の皆様、いつもありがとうございます。皆様のおかげで、子どもたちは、安心して、安全に、体験を通して学び、人との関わりを通して学ぶ機会を得ております。これからも子どもたちの学びの場の創造へお力添えいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。